

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健康やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	健康づくり推進課
	施策	健康づくりの推進		電話番号	087-839-2363
	基本事業	生活習慣病（がん・循環器疾患・糖尿病）対策の推進		事業実施主体	市
	事務事業	がん対策推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	がんの早期発見・早期治療を図るため、集団・個別方式で各種がん検診を実施している。個別検診を行っている大腸がん・胃がん・子宮頸がん・乳がん・前立腺がん検診及び胃がん・肺がん集団検診の受診券を対象年齢の全市民に受診券として個人通知する。がん予防の普及啓発を図り、市民が受診しやすい環境を整備していく。また、働き盛り世代への受診啓発や女性の健康週間に合わせた啓発等を実施していく。				
5年度概要	<ul style="list-style-type: none"> ・受診券等作成・送付、各種がん検診（胃、肺、大腸、子宮頸、乳、子宮、前立腺）実施 ・前年度未受診者に対する検診の実施（WEB予約含む） ・検診未受診者・精密検査未受診者に対する受診勧奨 ・子宮頸がん予防ワクチン接種の実施（感染症対策課分） ・若年がん患者支援事業 				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	3-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）

【事業の目的】

対象（何を）	がん検診の対象者
意図（どのような状態にしたいか）	がんの早期発見・早期治療に努め、がんによる死亡率の減少を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
がん検診の受診券発送数	枚	1,030,937	1,035,697	1,038,269	1,048,905	1,001,503

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
がん検診受診率（20歳～69歳）	%	目標値	60	60	60	60	60
		実績値	62.6	56	57.7		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 対象年齢の人のがん検診受診券啓発用ちらしを同封し発送できた。			(達成度) 96.2% 33点				
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） コロナ禍の中ではあったが、各種がん検診のすべてが前年度受診率より増加した。			(達成度)				

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[円]	415,146	472,861	511,865	607,915
（事業費）	[円]	373,995	431,336	470,703	566,753
（職員人件費）	[円]	41,151	41,525	41,162	41,162

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

コロナ禍によるがん検診控えにより受診率が、全体的にコロナ禍以前に戻っていない。国のがん対策方針に合わせたがん検診体制を再検討するとともに、地域職域連携を深め、働く世代の受診率アップを図る。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

市民が受診しやすい夜間・休日・セット検診及びWEB予約の拡充を図り、働く世代が受診しやすい環境整備を継続する。また、職域と連携した啓発、ホームページやSNSを活用した受診勧奨に取り組み、さらなる受診率向上を図る。

令和 5年度 (4年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	健康づくり推進課
	施策	健康づくりの推進		電話番号	087-839-2363
	基本事業	生活習慣病(がん・循環器疾患・糖尿病)対策の推進		事業実施主体	市
	事務事業	健康づくり推進事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要
40歳以上の市民が、健やかで、こころ豊かに暮らすことができるように、生活習慣病の予防及び早期発見・早期治療の促進、寝たきり防止等のため、自主健康管理意識の啓発を行うとともに、健康教育・健康相談・健康診査の成人の健康づくり事業を実施し、壮年期の死亡の減少、健康寿命の延伸、生活の質の向上を図る。

5年度概要
各地区および保健センターにおいて、医師・歯科医師・保健師・歯科衛生士・栄養士等による健康教育・健康相談を実施する。40歳以上の対象者に健康診査(肝炎ウイルス検査、健康診査、成人歯科健康診査)を実施する。

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業(法律による実施義務有)
--------	----------	---------	-------------------

【事業の目的】

対象(何を)	40歳以上の市民
意図(どのような状態にしたいか)	市民一人ひとりが主体的に健康づくりに努め、生活習慣病の予防・早期発見に取り組む。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
健康教育の開催回数	回	108	180	341	350	350
健康相談の実施回数	回	20	12	60	200	200

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
健康教育の参加者数	人	目標値	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000
		実績値	1,764	3,719	6,402		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) コロナ禍の中、協会けんぽと連携した企業への出前講座の実施等、蔓延状況等に合わせ、健康教育を可能な限り実施した。健康教育の一部を中止したものの、実施回数・参加者数も前年度に比べ増加したが、目標値には届いていない。 (目標達成度)						(達成度) 45.7% 15点	
健康相談の参加者数	人	目標値	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
		実績値	272	391	1,941		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) コロナ予防対策として、健康相談の一部を中止や規模を縮小して実施した。前年度に比べ、実施回数・参加者数ともに増加したものの目標値には達しなかった。 (目標達成度)						(達成度) 25.9% 9点	

【コストの推移】

指標名	単位	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(予算)
トータルコスト	[円]	102,988	103,370	104,563	106,788
(事業費)	[円]	61,837	61,845	63,401	65,626
(職員人件費)	[円]	41,151	41,525	41,162	41,162

【評価】

評価ランク (A~D)	D	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)
引き続き、住民の健康寿命の延伸に向け、健康相談・健康教育など健康づくり事業をより効果的に実施する。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)
協会けんぽの健康経営に取り組む企業と連携した健康づくりの推進とさらなる事業の活性化を図る。また、関係各課との共同を図り、効果的な事業実施を図る。